

ごへんち

～すべては子どもの笑顔のために～



二戸市立御返地小学校

第7号

令和5年6月12日



奉仕作業ありがとうございました



3日（土）の奉仕活動、ありがとうございました。皆様のおかげでプールがぴかぴかになり、12日のプール開きを行うことができました。

今年から、プール清掃部分のみに限定し、それまでに2日間、児童ができるところまで床や壁掃除を進め、最後のどろをかき出し、くみ上げるところから保護者の皆様のお力を借りました。保護者の皆さんの連携も素晴らしく、スムーズに要領よく作業が進み、終わらせることができました。

集合時間の6時には雨模様で、肌寒さの中での作業となりましたが、終了の時刻には空も晴れ渡りました。きれいになったプールを眺めながら、今年も「夏が来るなあ」としみじみ思いました。

早朝からの作業、本当にお疲れ様でした。みんなでもくもくと分担しながら作業する様子を見ながら、さすが御返地小！という思いを抱きました。



床がみるみるきれいに



大人が必要な排水



両脇から中央へ磨いていきます



おかげさまで 今年もプール使用できます



風力発電所見学に行ってきました

6月6日（火）に、3・4年生11名が折爪岳南風力発電所に見学に行ってきました。バスの中から小さく見えていた13の風車は、いざ近くに行ったならば、とても大きく、羽にあたる風を切る音が「ぶるん、ぶるん」と大きく、怖くなるぐらいだったそうです。

ブレード（羽）のまわる最高速度が、新幹線と同じ速さの275Kmぐらいで、とても速くまわっているそうです。風車が1回転するたびに、中の発電機が105回転していて、風車が3回転すると、家1軒分の電気を発電するそうです。私たちが毎日安心して電気を使うことができるのも、この風力発電所のおかげです。



風を切るすごい音



アユの放流をしました

6月8日（木）アユの放流会が行われました。

1・2年の5名が参加し、漁協さんが用意してくれた、たくさんのアユの稚魚を安比川に放流しました。子ども達は、「大きく育てね」「元気でがんばるんだよ～」と声をかけながらアユを川に流し入れていました。体長が10cmほどのアユたちは、気持ちよさそうに清流に消えていきました。

バケツの中から放流をまたずに、飛び出していくほどの元気なアユがびっしり。放流のしがいがありました。作業を終えてからは、「アユがかわいかった」「元気に育てほしいなあ」などと感想を話すなど、とても楽しくて、思い出深い体験になったようです。



放流のしかたを教わりました



元気で行ってね



少しずつ川に流します